

# 中学生サミット通信

平成29年10月10日発行

文京区青少年委員会  
会長 石田 幸雄

議場にて開催された記念すべき中学生サミット。  
緊張感の中にも堂々と発言することができました。

平成29年7月1日（土）、文京区シビックセンター議場にて「第46回中学生サミット連絡会」が開かれました。中学生サミット連絡会とは、区立中学校の生徒会役員が一堂に会し、テーマを決めて情報交換を行い、各生徒会の活動を活性化させることを目的に青少年委員会が実施している事業です。今回は「議場」という特別な場での発言を経験することを目的とし、生徒達はかなり緊張した様子でしたが、堂々とした態度が頼もしく、非常に貴重な体験でした。



参加者には初めての議場体験。  
事前準備にも力が入りました。

今回のサミットは議場。参加した中学生にとっては初めての体験でした。中学校の会場とはすべてが大きく違い、ホスト校の第八中学校の生徒会役員は、現役区議さんをお呼びして事前打ち合わせを行い、入念なリハーサルをして臨みました。進行役が難しそうでしたが、議場での議論の運び方や発言体験を学ぶいい経験になりました。各学校で事前に意見を収集し、まとめてきた準備力も素晴らしい、努力の跡が伺えました。



緊張しながらも、みな背筋がまっすぐで凛々しい姿でした。

中学生と大人から1つずつ  
テーマを出し意見交換しました。

テーマ1

全校へ呼び掛け、ポスターの作成で注意喚起させた！

①「文京区の中学生携帯電話使用ルール」に基づき、どのような取り組みをしていますか。学校で独自のルールはありますか。

「生徒会新聞に3ヶ条を載せて注意を呼び掛けた」「ポスターを作成し、玄関前に掲示した」「STOP22時（連絡は22時まで）」「夜は親に預ける」「定期試験前の自主規制」各校で真剣に取り組んでいる様子が伝わり、是非今後に繋げていってほしいですね。

②携帯電話、スマートフォンの使用に関する問題、トラブルの事例

「仲間はずれ」「いじめ」「悪口、陰口」「SNSの乗っ取り」「ワンクリック詐欺」「個人情報の流出」「架空請求」「やり過ぎて勉強がはからない」「無許可の写真アップ」様々な問題で悩んでいる現実が浮かび上がりました。解決に向けて皆で考えましょう。

テーマ2

「ありがとう」「がんばったね」は魔法の言葉！

①◆大人から言われて嬉しい言葉

「ありがとう」「がんばったね」「すごいね」「よくできたね」「おめでとう」「君ならできるよ」「笑顔がいいね」「将来に期待してるよ」「大人っぽい」大人に言われて嬉しい言葉は大人が言われても嬉しい言葉。心に刻みたいと思いました。

◆大人から言われて嫌だった言葉

「勉強しなさい」「ダメだね」「何でできないの」「うるさい」「バカ」「ふざけるな」「〇〇に比べて～」「うざい」「じゃま」「子どもなんだから」溜息、舌打ち。子どものことを思って言ったとしても傷ついている心。注意をすべきと思いました。

②悩みがあったら誰に相談するか

相談するのはほとんどが「家族」と「友達」。学校別集計結果のトップは半々位の結果でした。その他、先生、先輩、スクールカウンセラー等。自己解決や悩みなしの回答もありました。いつでも悩みを相談できる存在が近くにあることが大切ですね。

# ホスト校 第八中学校 生徒会役員 のひと言



## ホスト校として 取り組んだ 中学生サミット

(3年 生徒会長)

今回7月1日に行われた中学生サミットでは、八中がホスト校として、議題を決めたり議事進行を行いました。私達の決めた議題に対して他校の生徒達がしっかりとその議題に対して発言している姿を見た時に、この議題に決めて良かったんだと実感することが出来ました。また、私はテーマ2について発表しました。普段とは違った場所での発表だったので、自分なりに自信を持ち発表できたと思いました。また、親がどのように言えば嫌な言葉ではなくなるのかという議長提案についても深く考え発表することが出来ました。このような議場を借りて中学生サミットを行うことは簡単には出来ません。それを、私達がホスト校として取り組むことの出来た思い出を、自分の自信に繋げたいです。

## 普通に生活していくは 出来ない貴重な経験

(3年 副会長)

議場という慣れない環境の中には、とても活発に意見交換が出来たと思います。

議場での進行など、普通に生活していくは出来ない貴重な経験になりました。

企画を八中に持ってきてくださった青少年委員会の皆様、アイスブレーキングで緊張をほぐしてくださったb-lab様、各校の生徒会役員及び担当の先生方お疲れ様でした。皆様が居たからこそ、今回のサミットを成功させることができました。本当に有り難うございます。

## 今後の取り組みに 繋がる 良い討議が出来た

(3年 執行委員)

私は中学生サミットへ2回目の参加となり、今回はホスト校として参加しました。普段無い経験を通して多くの感想があります。良かったことは活発に討議出来たことです。私は議題の『携帯電話使用ルールとその後』について提案者として発言しましたが、どの学校の代表者も自校で取り組んでいることや、トラブルの事例についてわかりやすく発言してくれ、今後の取り組みに繋がる良い討議となりました。

反面苦労したことは発言が出来にくかったことです。第2のテーマの『大人に言われた一言』では、質疑応答の時間に、議場という広い場所での討議に緊張したのか発言の間隔が開いてしまいました。他に準備が大変でした。準備期間が期末テスト期間と重なり、限られた時間内で打ち合わせや練習を進めたため、不安が残っていましたが、本番の議事進行がスムーズに行えたので、頑張った甲斐があったと感じました。

9月で私は任期を終え、3月には卒業しますが、来年以降の中学生サミットも応援しています。有意義な時間を有り難うございました。

## 今まで練習してきた 通りにできて 良かった

(2年 執行委員)

初めて参加した中学生サミットは緊張ばかりでした。

今回のサミットを議場で行うと聞いた時は、今まで入ったことの無い場所に行けると嬉しく思う反面、慣れない場所でサミットを行うという不安もありました。

さらに、私は議長という役職を任せられていて、失敗しないか、囁きで読めるか、とても心配でした。でも、サミット当日までに先生や青少年委員会の方々と入念に打ち合わせをし、私も何度も議長の練習をして、本番に臨みました。そして当日、初めて踏み入れた議場の議長席からの眺めは、席に座っている人の顔も良く見え、とてもまとめやすい場所でした。

いよいよ本番。『私は今まで練習してきた通りにやる』、と思いながらしゃべり始めました。私は練習通りにやったおかげで一度も囁きで読むことが出来ました。

緊張したけれど、とても良い体験が出来て良かったです。

## 今回の経験を 今後に活かしたい

(2年 執行委員)

今回の中学生サミットでは、議長として後半の議事進行を務めるため、練習を重ねてきました。しかし議論をする中で自分の想定より挙手が少なく、緊張と不安と焦りで、発言する際に言葉に詰まることが多々ありました。このような時に臨機応変に対応し、円滑な議事進行が出来るようにしておきたいです。また、議題の議論がそれるハプニングもありました。しかし、先生方や青少年委員会の方々のご協力のお陰で議事の進行をすることが出来感謝しています。皆さんに、「お疲れ様」「良かったよ」とおしゃっていただいた時はとても嬉しかったです。今回の経験を、今後の活動にも活かしていきたいです。

## アンケートでは多くの方々から様々な意見をいただきました。

【観覧者からの意見】

### 多くの方に観覧、ご意見をいただき、感謝です。

★議場という特別な場を体験できた素晴らしい企画だった。★議場での議論の運び方や発言体験を学べたのは良かった。★「伝える力」を養っていくともっと活発な議論となると思う。★積極的な意見があったのは面白いと思った。原稿通りでなく、多少道をはずれても意見を出し合ってみたらサミットらしく興味深くなると思った。★緊張していたがなかなかスムーズに運べたと思う。本来の中学生サミットの姿に近かった。★各学校へ持ち帰って還元してほしい。★保護者の立場として子どもの意見が聞けて良かった。

【中学生からの意見】

### 意欲的で積極的な意見が沢山寄せられました！

★議題から発展させる意見もあって面白かった。もう少し議長が話を広げられるとより良い意見が出ると思った。★初めてだったので緊張したが、発言出来て良かった。他校の方とも交流できて良かった。★凄くみんなが積極的に発言していて、次はもう少し積極的に発言したいと思った。★ラインなどのトラブルに関する取り組みや大人へのメッセージなど様々な意見が聞けて良かった。★テーマ2の議論がわかりにくく、まとめ方がわからなかった。★今後の生徒会活動に役立ちそうな意見が出たので今後の活動に取り入れたい。

## 今後も生徒が様々な経験をしながら、積極的に発言できる場を企画していきます。

初めての議場でも堂々と意見交換が出来る中学生の姿を見て将来への可能性を実感しました。また、ランチサミットは大人の傍聴者は置かず、生徒達だけで議論を行い、食事をしながらの和気あいあいと会話が弾み、議場では見られなかった笑顔も見られました。「今後の生徒会活動に活かしたい」「次はもっと発言したい」という前向きな意見や反省意見も出て、今後の取り組みへの課題も見え、開催したこと自体が収穫だったと思います。

まとめ